

令和7年度 壱岐市学力向上プラン

壱岐市教育委員会

『授業』を中心に据えた子どもの学力向上

子どもの「つながる力と生きぬく力」を育てる教育を具現化する授業改善を図る。

- (1) 壱岐市校長会・教頭会と目標を共有して各種研修会の充実を図ることで、子どもが学び方を身に付け、主体的な学びを発揮できる授業の日常化を図る。
- (2) ICT機器の効果的な活用を各学校に提案し、子どもの協働的な学びの充実を図り、学力保障につなげる。
- (3) 全国学力・学習状況調査や県学力調査等の分析を通して、県や市及び各校の状況や課題を捉えさせるとともに、具体的な改善策を提案する。
- (4) 各学校の校内研究を支援するために、必要に応じて「公募制校内研究支援事業」等を行う。

授 業 改 善

- 1 「体験的な活動を取り入れた問題解決的な学習過程」の理念が子どもの姿で具現化される授業の日常化を図るために、各種研修会を充実させる。
- 2 教師の授業力を高めるために、今年度の指導の重点を明示し、学校訪問等で壱岐市教育委員会及び教科等指導員による授業改善指導を行う。
- 3 令和の長崎スクール「全市町連携型令和の生きる力育成プロジェクト」実践協力校や長崎県教育委員会公募制研究指定校、市の「公募制校内研究支援事業」と連携した研究推進を行う。

学 習 環 境 の 整 備

- 1 子どもの協働的な学びを深めるために、タブレットや電子黒板等のICT機器の学習環境を整備するとともに、ミライシード等の効果的な活用方法を提案する。
- 2 特別な支援を必要とする子どもの学びを充実させるために、特別支援教育支援員等の人的配置を充実させる。
- 3 外国語教育への興味関心を高めるために、エンジョイ・イングリッシュをはじめとした各種事業を展開する。
- 4 就学相談や教育相談をとおして個に応じた学びの場を保障する。